

## ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2003年11月11日

### 2003年11月9日現在：

11月9日に終わる週は、記録的な寒さとなった。各地でこの時期の最低気温を更新した。降雨は殆ど無く、乾燥低温の週であった。州東中央（EC）で最高気温は47～51度F、最低気温は5～12度F、南東地区（SE）の最高気温は49～53度F、最低気温は8～18度Fであった。平均気温は平年を9～15度下回った。1週間の州平均農業稼働日数は5.3日（前週：4.5日）であった。土壌水分は前週から殆ど変化がなかった。灌漑用水の状況は改善された。

小麦の出芽は平年並のペースを保ち96%の圃場で出芽した。しかし生育は低温の為遅れている。特に根の発育が悪いと報告された。

### 土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	16	42	41	1
Subsoil (%)	12	39	47	2
Irrigation Water (%)	0	3	97	0

### 小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
2003 Winter wheat				
Seeded (%)	100	100	100	100
Emerged (%)	96	91	93	96

### 小麦作柄状況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This Week (%)	3	7	63	27	0
Last Week (%)	3	7	60	30	0
Irrigation Field (%)	0	0	0	100	0

Source: Washington Agricultural Statistics Service

ワシントン州の冬小麦の作付面積実績は次の通りである。

	2000 Crop acre	2001 Crop acre	2002 Crop acre
Winter wheat	1,850,000	1,850,000	1,800,000

### 2003年8月1日付け農務省発表冬小麦生産量予想：

	Area Harvested 1,000 acres		Yield bushels/acre		Production 1,000 bushels	
	2002	2003	2002	2003	2002	2003
Winter W.	1,750	1,800	59.0	64.0	103,250	115,200

当該作柄・気象レポートに関するご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>